

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 いわき市立平第二小学校 】

1 実践テーマ	V
2 実施対象者 (学年・人数)	いわき市立平第二小学校 第6学年 児童 60名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間 学級活動) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	本県出身のオリンピックから実際に実技指導を受けることにより、スポーツに対する興味・関心を高めたり、競技に対する取り組み方や心の持ちようなどについて話を聞くことにより、これからの生き方を考える契機にしたりする。
5 取組内容	○総合的な学習の時間 【講演】 演題「夢をかなえる方法」 講師 千葉麻美選手（北京オリンピック4×400mリレー） 夢や目標をかなえるために必要なことは、素直であること・工夫すること・決断力を持つこと・強い心を持つこと・自信を持つことが大切であるということを千葉選手の経験を交えて話していただいた。また、北京オリンピックのときの選手村の様子についても教えていただいた。
	 

	<p>【実技講習】 速く走るコツを教えていただいた。姿勢の前傾のさせ方、地面のけり方、膝の上げ方など、普段子供たちが意識していなかったことをオリンピックから直接学ぶことができた。 最後に、千葉選手とのリレー対決のおまけもあり大いに盛り上がった。</p>    <p>○学級活動（振り返り） 講演会並びに実技講習を通して、何を感じたか、考えたか。何を学ぶことができたか。これから何をすべきかなどをワークシートに記入し発表し合った。</p>
<p>6 主な成果</p>	<p>○オリンピックが身近に存在しており、実際にふれ合いことができたことで、オリンピック・パラリンピックに対する興味・関心がより高まった。 ○意欲的に運動に取り組もうとする姿が以前よりも多く見られるようになった。 ○自分の夢・目標をかなえるために、生活態度を少しでも改め成長していこうとする意気込みが見られるようになった。 ○これまで以上に日本という国を意識する機会となった。</p>
<p>7実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<p>○講話を聞くだけでなく実技指導を取り入れ、よりオリンピックとのふれ合いが持てるようにした。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>○オリンピックとの交流のみに頼りすぎてしまった感がある。事前・事後の学習計画を様々な教科等と関連づけて設定しておけばより充実した事業になったと思われる。 ○可能であるならば、講師の方を複数回招聘できれば、多くの学年の子供たちがオリンピックとふれ合うことができ、学校全体でよりモチベーションの上上がった取り組みが期待できる。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響で東京オリンピック・パラリンピックが2021年の開催となったため、本事業で高められた興味・関心が持続できるよう、体育科の授業だけでなくいろいろな機会を通して指導していきたい。</p>